

平成27年6月4日
相馬市教育委員会
生涯学習課
国土交通省
磐城国道事務所

一般国道115号 相馬西道路・阿武隈東道路
親子による現場見学会を開催します
～トンネルや橋梁工事のヒミツを親子で探検～

平成27年6月6日（土）に、相馬西道路・阿武隈東道路の工事の現場において、親子現場見学会が開催されます。

今回の見学会では、親子でトンネルや橋梁の現場を見ていただくことにより、事業の進捗状況や建設業への理解・興味を深めていただければと考えています。

- 日時：平成27年6月6日（土） 9:00～12:00
※悪天候等により変更する場合があります。
- 場所：一般国道115号相馬西道路・阿武隈東道路の工事現場
※取材をされる場合は、別紙案内図を参考に9:15までにお集まりください。
- 主催：相馬市教育委員会生涯学習課
- 概要：① 事業概要説明
② 現場見学 今田高架橋上部工工事現場
円淵トンネル工事現場
檜這橋、西檜這橋、東檜這橋上部工工事現場
③ 内容 現場において、工事の説明、国内最大級のクレーンやトンネル施工機械の試乗、高力ボルト締付け体験、橋のコンクリート床面にメモリアルアートと記念撮影
- 参加者：事前に募集した小学3年生以上の親子10組程度 約25名

※本見学会は、相馬市教育委員会が主催し、磐城国道事務所の協力により開催するものです。

問い合わせ先

<p>【見学会に関するお問い合わせ】 相馬市教育委員会 生涯学習課 0244-37-2186 課長 高橋 利宗 課長補佐 佐々木 康一</p>	<p>【事業に関するお問い合わせ】 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 0246-23-2211(代表) 副所長 千葉 富彦 (内線204) 工務課長 岩淵 誠 (内線411)</p> <p>【工事に関するお問い合わせ】 磐城国道事務所 相馬出張所 0244-35-1145 出張所長 工藤 金充 建設監督官 田中 信二</p>
---	--

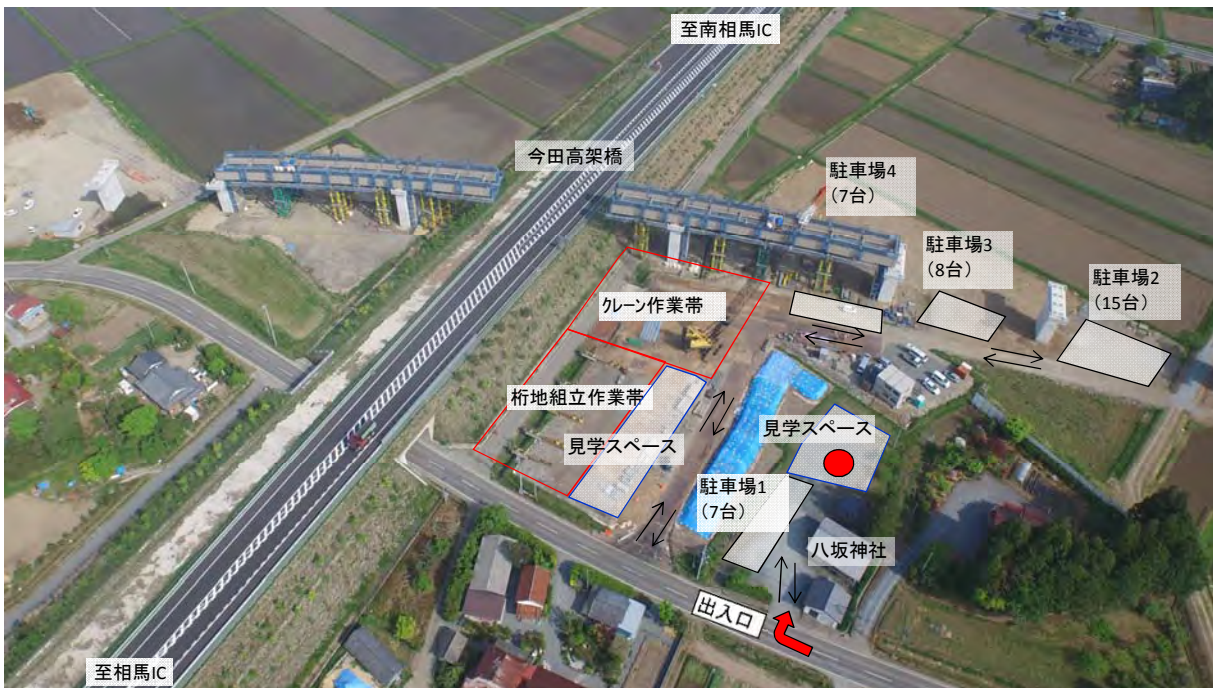
※発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、福島建設工業新聞、南相馬市役所記者クラブ

復興支援道路 一般国道115号 相馬西道路・阿武隈東道路
親子現場見学会 案内図

別紙



©2015 Google, ZENRIN



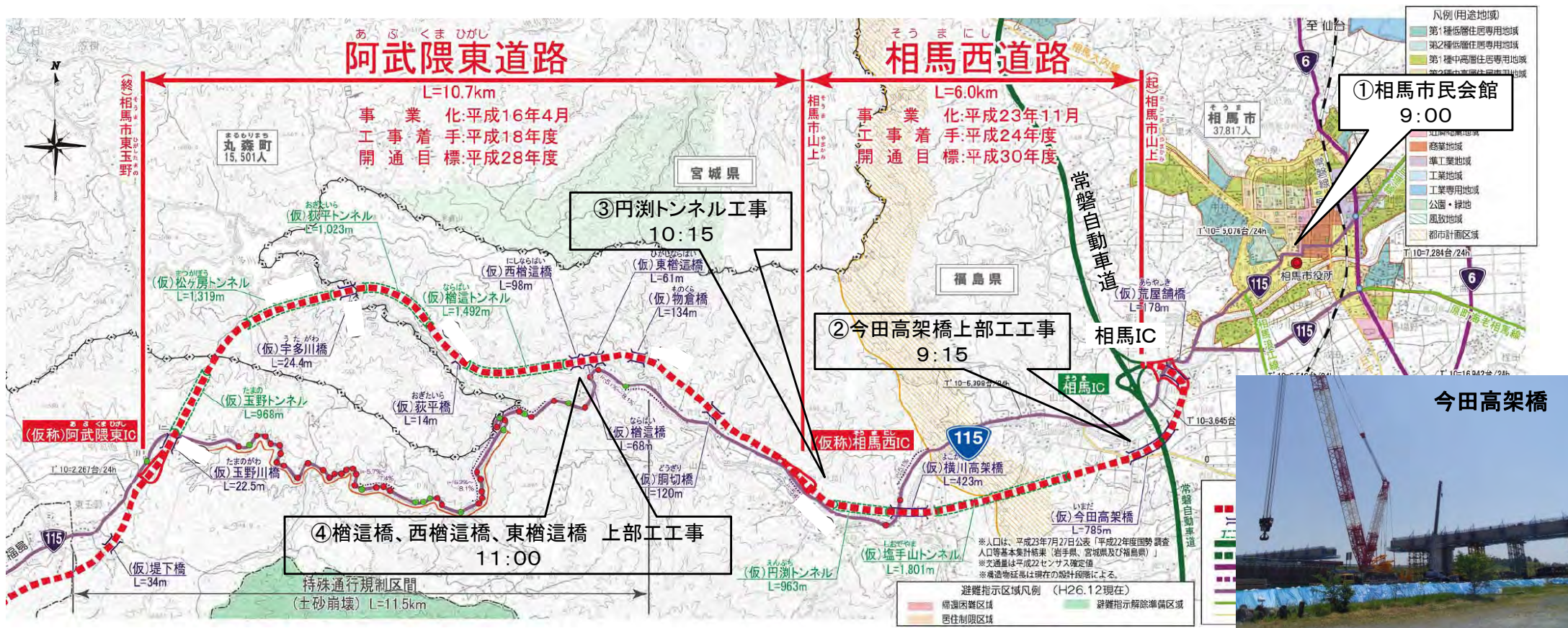
復興支援道路 一般国道115号 相馬西道路・阿武隈東道路
親子現場見学会 行程

■日時：平成27年6月6日（土）

時刻	所要	内容等	備考
9:00 発 ↓ ↓	0:15	<u>相馬市民会館</u> マイクロバスで移動	
9:15 着 ↓ ↓ ↓ ↓	0:45	<u>今田高架橋上部工工事 現場</u> ・ 事業概要説明 工事概要説明 ・ 国内最大級 750t吊りクレーン 運転席試乗 ・ 高力ボルト締め付け体験	
10:00 発 ↓	0:15	移動（マイクロバス）	
10:15 着 ↓ ↓ ↓	0:30	<u>円淵トンネル工事現場（終点側抗口）</u> ・ トンネルの造り方説明（マンガパネルにて） ・ トンネル施工機械 見学及び試乗	
10:45 発 ↓ ↓	0:15	移動（マイクロバス） 阿武隈東道路 現場内移動（車窓より見学）	
11:00 着 ↓ ↓ ↓ ↓	0:30	<u>檜這橋、西檜這橋、東檜這橋 上部工工事現場</u> ・ 工事概要 ・ 橋から見える風景を見学 ・ 西檜這橋のコンクリート床版面にメモリアルアート及び記念撮影	
11:30 発 ↓	0:30	移動（マイクロバス）	
12:00 着		<u>相馬市民会館</u> 解散	

復興支援道路 相馬福島道路

一般国道115号 相馬西道路・阿武隈東道路 親子現場見学会



【復興支援道路】一般国道115号 相馬福島道路の概要

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。



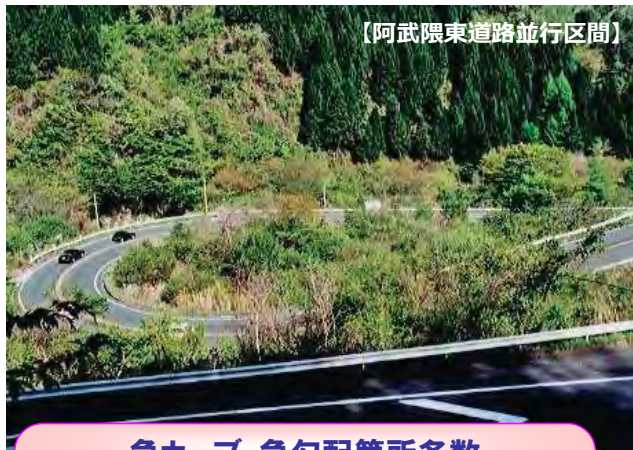
国道115号 相馬～福島間の現状の課題



大型車同士のすれ違いが困難



緊急車両の走行に支障

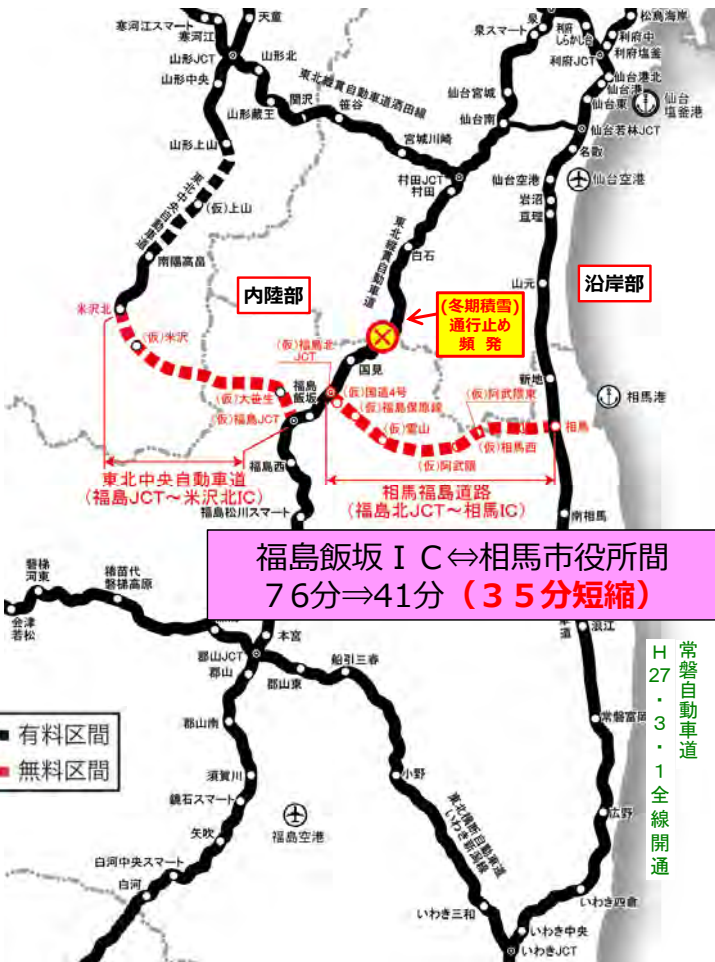


急カーブ・急勾配箇所多数



沿線住民の安全な生活に支障

メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！



はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題



・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している ⇒ 大幅な迂回損失が発生

資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度時間価値原単位はH20年価格

メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



▼落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区 (H18年6月)



▼豪雪により寸断された国道 (伊達市霊山町石田地内(H26年2月)全止め3日間)

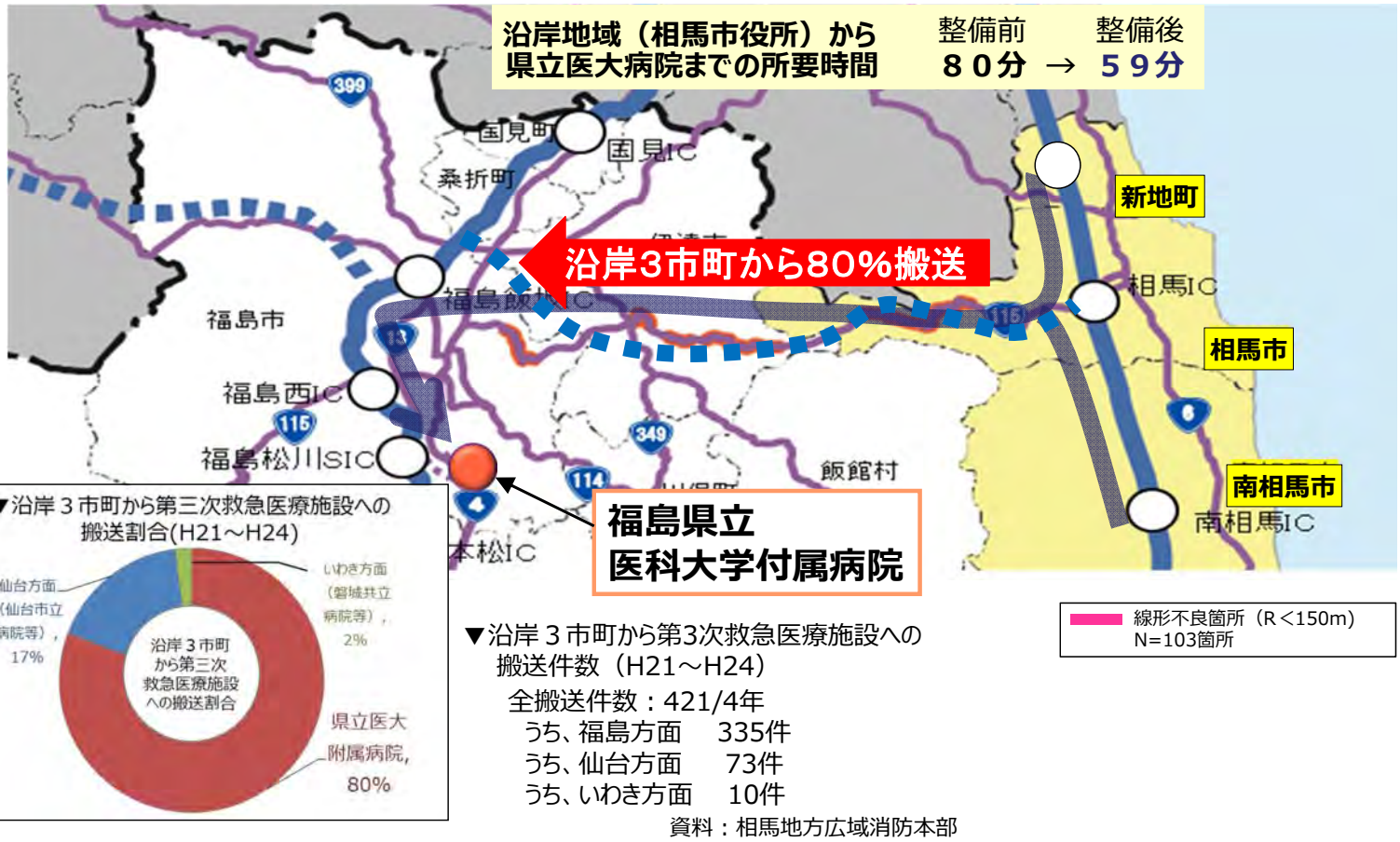


国道115号は、災害等による通行止めが頻発 (通行止14回/15年)

※H11～H25

メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t
のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ



before

after



相馬港